

自治体・協議会名	瀬戸市地域公共交通会議
評価対象事業	地域内フィーダー系統 調査事業(計画推進)

## 二次評価結果

### 評価できる取組

- ・調査事業により公共交通マップの等が適切に作成され、活用されていることが確認できました。
- ・鉄道2路線を軸に、地域基幹バス・市内基幹バス・コミュニティバスが一体となった公共交通ネットワークを目指すことを、網計画に基本方針として記載されていることが確認できました。

### 期待する取組

- ・調査事業により実施した事業は、効果検証や見直しを行い、次年度以降も継続的な取組となるよう期待します。
- ・陶生病院バスロータリーの整備に伴う各種検証については、利用者にわかりやすいよう、病院内におけるバス情報等の提供方法について検討願います。
- ・にじの丘学園開校(R2年4月)に伴う市内基幹バス「赤津線」見直しに伴う各種検証や、今年度末に作成予定のバス路線図等を活用した、鉄道・地域基幹バス・市内基幹バス・コミュニティバスの相互利用の増加についても期待します。
- ・再編から一定期間が経過したしなのバスセンターを拠点とする交通体系については、利用状況を検証し、住民にとって利用しやすい乗継ぎ拠点となるよう検討願います。